

# 風早北部 防犯情報 しょうなん

SHOW "No Action No result"



## 街を明るくする・夜間の暗がり減らすため 防犯灯を設置して… 犯罪のない元気で明るい街を築きましょう

前号でお知らせした、強盗や空き巣被害を食い止めるため、各自宅周辺への常夜灯や光センサー設置が有効であることに触れました。泥棒は**犯行時の「光」を嫌う**からです。

よって町全体では、是非、「防犯灯」の新たな設置場所を各町内でご検討いただくよう、各区・町会、自治会、管理組合ご担当役員の皆様のご検討をお願いします。(本ニュースは今年7月20日付の本紙第154号でお知らせした内容について若干記載を改め再度案内します)

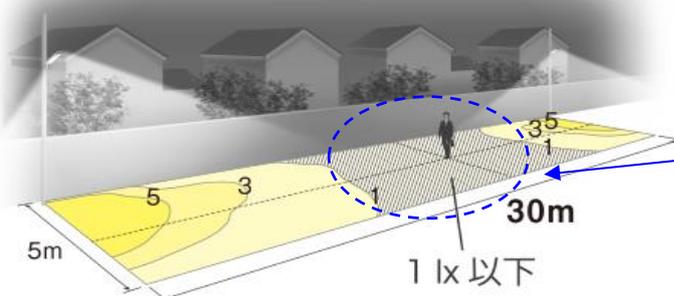
\* \* \* \* \*

普段何気なく自分の町内を散歩された際に、あれ？この付近は新しい住宅が増えたなア、と感じたことはありませんか？そしてその際に付近に防犯灯が設置されているかを是非気にしていただきたいのです。

引っ越し転入された世帯の方は、防犯灯の設置希望を誰に伝えたらいいかもわからず、そのまま暗がり状態をほったらかしにしているいませんか？ 犯罪が起きてからでは遅すぎますので、町内でしっかりフォローアップしましょう。その手順を以下に例示します。

- 町内住民へのアンケート調査(裏面下段参照)で防犯灯設置の希望調査を取りましょう。
- 上記にて住民要望を回収し、実際に該当する現場を訪ね、夜間等で本当に暗くて防犯上問題がないかを検討します。
- 防犯灯の設置目安は、下図のような灯間の暗がりにより、人影も判別しにくくなり、犯罪発生の温床になるような地点を極力減らすことを参考にしましょう。
- 実際の灯設置にあたっては、近隣住民の了承(設置することでの住民の安らかな生活が損なわれるなどマイナス要因はないか?)の検討にも配意願います)を得る、私有地に設置する場合は、所有者や管理者の承諾なしでは設置は難しくなります。

照度の目安図→



こういった箇所を出来るだけ少なくしていきましょう。

防犯灯の新設に際しては、毎年5月～6月に柏市の補助金制度の申請期間となりますが、4月や5月から新たな体制で活動を開始した団体に、この短い期間で新規の防犯灯設置を求めるのは至難です。

とりあえず、これから春先にかけて、夜間の時間が長いこの時期に防犯担当役員を中心に住民へのヒアリング（下記調査票参照）、現地の調査（実施の際は防寒対策を取りましょう）実施され、その結果（防犯灯設置候補場所の決定）を年度末までに取りまとめます。それを次期の組織内予算編成に際し予算に反映させ、次期役員に防犯灯の設置（専門業者への発注）を依頼し、その年の6月までに次期役員が柏市への補助金申請を行うような流れで、毎年作業を行うことにより、よりスムーズな防犯灯の設置と諸経費精算が上手く進みます。



### 防犯灯設置のポイント例

①暗い道が帰宅路にあり人通りが非常に少ない

②街灯の設置間隔が大きく民家も少ないので  
路上が真っ暗の箇所がある

防犯灯があれば  
安心なのに

③3～4メーター先の人物の顔や表情やどちらを向いているかよくわからない

---

**【防犯灯新設希望用紙】** ※必要事項をご記入の上、                    設置ポストに投函してください。  
※記載内容に誤りがある場合は、折り返しご連絡いたしかねます。ご了承ください。

(ふりがな) お名前	〈防犯灯新設希望場所の略図〉
ご住所	
ご連絡先 電話番号	
メール アドレス	
設置希望 電柱番号	
※電柱に付けられているプレートをご確認ください。	

住民向け設置要望調査票の様式（参考）